安全衛生対策実施記録

10 月度

作成	承認
	原

安全衛生対策会議

 実施年月日
 平成 20 年 10 月 30 日 (AM PM 17時 30分~ AM PM 18時 00分)

 実施場所
 社内会議室

 参加人数
 30
 名

会議内容

- ●当社における職場の注意事項(1~19項目)*今月の重点項目を抜粋
 - 4. 使用後の皮手袋の処理方法
 - 8. インパクトでのクランプの締めゆるめの注意
 - 9. 事故(車両及び現場等)のすみやかな報告
 - 12. 報告・連絡・相談の実施
 - 15. 電灯の消灯

●クレーン災害の81%強は玉掛作業時に発生

建設業における死亡災害発生状況は、全体で508人で年々増加の現象です。クレーン死亡 災害は、84人で全体の15.5%と大きい状況です。この中で、クレーン作業に係わる災害は 死亡事故76人で、玉掛け災害は62人(81%)を占めています。玉掛作業は、玉掛け者・ 合図者・クレーン運転者の三者が、それぞれ担当する責任範囲の安全をよく確かめ、それを お互いに連絡・確認し合って作業を進めていくことが大切です。また、物の形状、大きさ、 重量によって、玉掛けワイヤロープの選択、吊り角度によって安全な数値を確かめること。

